

4. 鶴見リサイクル選別センター見学会を実施

平成18年11月30日、阿倍野区・西成区廃棄物減量等推進員連合代表の皆様と、資源ごみが回収された後、どのようにしてリサイクルされているのか、その流れを見るため、『鶴見リサイクル選別センター』にて見学会を行いました。その後、『生き生き地球館』にて環境に関する参加型のライブ映像シアターを鑑賞し、館内見学、そして、意見交換を行いました。



ここで、ピットから上がってきた資源ごみの袋除去とペットボトルの選別を手作業で行います。(付いているキャップやラベルも選別され、容プラへ移されます。) 次に、磁選機でアルミ缶・スチール缶と選別され、残ったものは手作業によるピン選別へと流れ、さらに透明ピン・茶ピン・混合ピンと選別され、リサイクルされています。



選別センターのお願いとして・・・

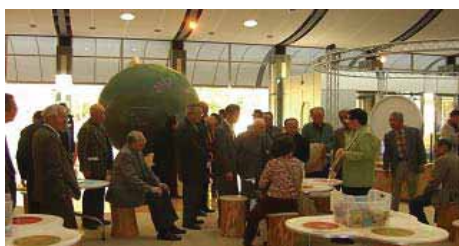
「たまに包丁等の危険物も入っております。そこで、分別をきちんとするとともに、中身も残さず空の状態をお願いします。できれば、野菜ジュースやソース等が入っていたペットボトルやピン缶は1度軽く水で洗い流すようお願いします。」

推進員連合代表の声

こうして実際に見て感じたことは、資源ごみの出し方にもう少し気を配らなければならないということです。分別することはもちろんのこと、中身は残さず空にし、汚れのあるものは水洗いするなど、選別センターを見学してさらにリサイクルへの意識が向上したのと同時に、資源ごみの中に危険物等のごみが入っているとの実態に大きな問題も感じました。



シアター鑑賞



館内見学



意見交換

5. 推進員研修会開催しました

NPO法人ごみゼロネット大阪 原田 智代さんの講演

テーマ

「ごみの減量とリサイクル」

～ごみゼロリーダーに期待すること～

1. あなたにとってごみの問題とは？

- ・『気になるごみ問題って、どんなこと？』

2. 現代社会とってのごみ問題を考える

- ・人間とごみ問題
- ・暮らし方とごみ問題
- ・国際的なつながりを考える
- ・未来世代の眼で考える

3. 大阪のごみ問題とごみゼロリーダー

- ・日本の廃棄物
 - 循環型社会を目指す法律の整備 -
- ・「大阪市廃棄物減量等推進審議会」
- ・「大阪市一般廃棄物処理基本計画」
- ・ごみゼロリーダーの役割

4. 地域に期待されること

- ・共に暮らす仲間と共に暮らす場である地域をよくする
- ・大量消費型社会から資源循環型社会へ

推進員どうしの交流と
意見交換を兼ねた
研修会の場をもってほしいなあ～



資源集団回収活動の実施について ガレージセール開催について

センター職員が出向いて、ご説明させていただきます

編集・発行 大阪市環境事業局 業務課 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階
TEL. 06-6630-3259 FAX. 06-6630-3581 <http://www.city.osaka.jp/kankyojigyo/>

発行年月 平成18年12月



おたがいの 人権守って 明るい社会



古紙配合率100%再生紙を使用しています